

将来像について

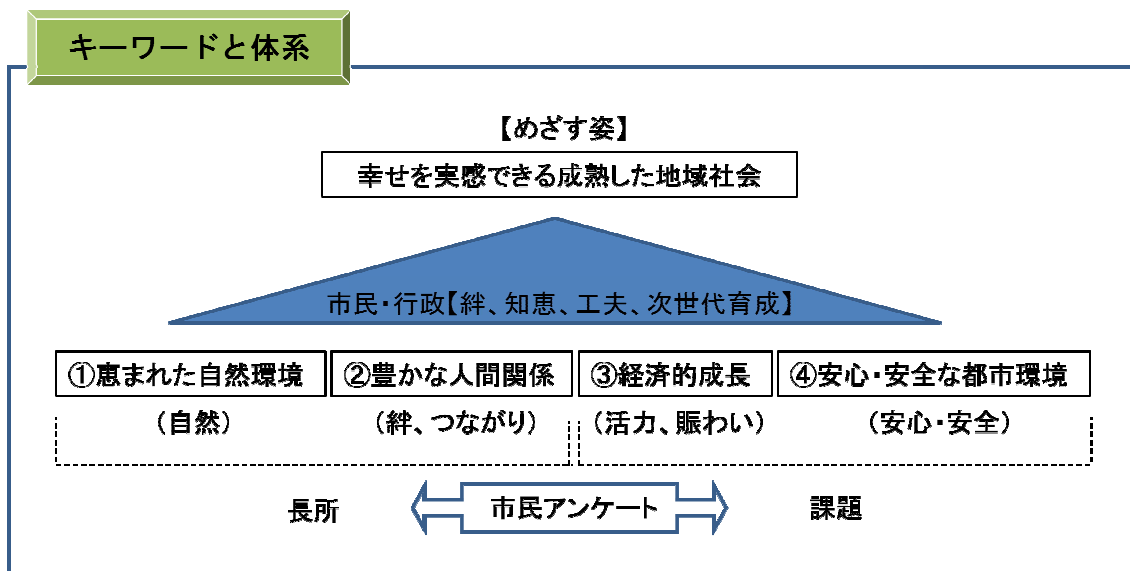
[現行案：本文]

「恵まれた自然環境に囲まれ、豊かな人間関係を育みながら安心して暮らせるまち」であることは本市の貴重な財産です。この貴重な財産をさらに磨き上げ、市民が幸せを実感できる成熟した地域社会をめざします。

豊かな暮らしを支え、その魅力を一層高めるには、基礎となる安定した経済的成長と安心・安全な都市環境が必要です。

本市では、雇用機会の確保や経済産業の活力の向上が引き続き重要な課題となっており、少子・高齢化や市民ニーズの多様化・高度化等の社会環境は、経済産業活動を拡大する機会でもあります。また、グローバルな視点で本市の持つ魅力や資源を最大限に活かし、安定した成長と賑わいを生み出すことで、市民の幸せにつなげていかねばなりません。

このような将来の姿の実現に向けて、市民や行政が相互に絆を深め、知恵と工夫を結集する**ことで、とともに、次世代の育成を進めることで**、新たな未来を築きあげます。



[これまでの分科会での主な意見]

1. 前提

- ① 格調高い文章でなければいけないし、同時に分かりやすい文章でなければいけない。
 - ② 市民に定着するものを。(集約して短くするなど。)
- ⇒ 親しみやすく、分かりやすいもの

2. キーワード

- ③ 「豊かさ」「未来」「つながり」は外したくない。
 - ④ なかなか表現することは難しいが、佐賀らしさが盛り込めないか。
佐賀らしいものと言えば、「自然」と「教育」に行き着くと思う。
 - ⑤ 水源地域から海まで、1つの流域圏にあるというのはキーワードとしてあってもいいと思う。
 - ⑥ 次世代につながるようなキーワードを盛り込むべき。
「次世代」というのは「未来」に置き換えても表現できるのでは。
- ⇒ 豊かさ、自然、教育、次世代・未来

3. 印象

- ⑦ 「幸せ実感都市」の「実感」や、「元気創造」はとても固い印象を受ける。
 - ⑧ 「元気創造都市」みたいに漢字が6文字並ぶのはあまりよくない。
(「しあわせ実感都市」は、賛否あり)
 - ⑨ 「都市」というのもちょっと固い印象がある。
- ⇒ 「都市」ではなく「まち」。漢字表記が続くとよくない。 など

[出された将来像（案）]

溝西委員

- 人と自然を育み 未来につながる しあわせ実感都市 さが

岩田委員

- 人と自然がつながり、豊かな心が循環するまち さが
- 人と自然のつながりが育む絆と心の循環都市 さが

馬場崎委員

- 真の豊かさを求め 人と自然を未来につなぐまち さが

江頭委員

- 日本一 訪れたい 生活したい 住みたいまち さが
- 人と自然が豊かな 新未来都市 さが

古賀委員

- 緑豊かな自然のもと「未来につなぐ しあわせめざすわがまち さが」

徳永委員

- 豊かな自然と こどもの笑顔が育つまち さが
- 歴史と文化 人と緑がつながる佐賀

【諮問（案）】

- 人と自然 未来につなぐ しあわせ実感都市 さが
- “つながり”と“にぎわい”で創る しあわせ実感都市 さが
- みどり豊か・人輝く 元気創造都市